■当ファンドの仕組みは次の通りです。

■ヨノァノ「	この性組みは次の通りです。
商品分類	追加型投信/海外/株式
信託期間	2017年10月23日から2027年10月18日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、実質
	的に米国の取引所に上場している中小型
	株式等に投資し、信託財産の中長期的な
- TIN 70+14	成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主 要投資対象とします。
	米国中小型戦略株式マザーファンド
	米国の取引所に上場している中小型株
	式等
当ファンドの	マザーファンドへの投資を通じて、実質
運用方法	的に以下のような運用を行います。
	■主として米国の中小型株式等に投資し
	ます。 ■運用の指図に関する権限の一部をロッ
	クフェラー・アンド・カンパニー・エ
	ルエルシーに委託します。
	■実質組入外貨建資産については、原則
	として対円での為替ヘッジを行いませ
AD 3 #480	h.
組入制限	当ファンド
	■株式への実質投資割合には、制限を設けません。
	■外貨建資産への実質投資割合には、制
	限を設けません。
	米国中小型戦略株式マザーファンド
	■株式への投資割合には、制限を設けま
	せん。
	■外貨建資産への投資割合には、制限を
ᄼᆖ	設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年10月18日。休 業日の場合は翌営業日)決算を行い、
	分配金額を決定します。
	■分配対象額は、経費控除後の利子、配
	当等収益と売買益(評価損益を含みま
	す。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水
	準、市況動向等を勘案して決定しま
	す。
	※委託会社の判断により分配を行わない
	場合もあるため、将来の分配金の支払 いおよびその金額について保証するも
	いわよいての金額について保証するものではありません。
	ファンドは複利効果による信託財産の
	成長を優先するため、分配を極力抑制
	します。(基準価額水準、市況動向等
	によっては変更する場合がありま
	(す。)

ロックフェラー 米国中小型 イノベーターズ・ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

第 5 期 決算日 2022年10月18日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上 げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、 実質的に米国の取引所に上場している中小型株式 等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指し ます。当期についても、運用方針に沿った運用を 行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

至井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1 https://www.smd-am.co.jp

- ■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- ■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間:午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

	基	準 価	額	株式組入	投資信託 券組入	純 資 産
決 算 期	(分配落)	税 分 配 金	期 中騰落率	株式組入比率	投資信託 券組入 水	純 資 産総 額
(設 定 日)	円	円	%	%	%	百万円
2017年10月23日	10, 000	_	_	_	_	60
1期(2018年10月18日)	11, 081	0	10. 8	90. 2	7. 6	12, 511
2期(2019年10月18日)	11, 040	0	△ 0.4	91. 2	6. 5	6, 042
3期(2020年10月19日)	12, 368	0	12. 0	86. 9	9. 5	3, 624
4期(2021年10月18日)	17, 643	0	42. 7	95. 4	3. 4	3, 334
5期(2022年10月18日)	18, 746	0	6. 3	96. 0	_	2, 764

[※]基準価額の騰落率は分配金込み。

■当期中の基準価額と市況等の推移

			基	準	価		額		_	40	-	投	資	信	託
年	月	日	_ 	+				株比	式	組	入率	投証比	資券	信組	託入率
					黱	落	率	ഥ			7	比			
	(期首)			円			%				%				%
	2021年10月18日			17, 643			_			9	5. 4			;	3. 4
	10月末			17, 897			1. 4			9	4. 0			;	3. 7
	11月末			17, 817			1. 0			9:	3. 3				4. 3
	12月末			18, 146			2. 9			9:	3. 9				4. 1
	2022年1月末			16, 207			∆8. 1			9:	3. 5				4. 3
	2月末			16, 700			△5. 3			9,	4. 7				4. 1
	3 月末			18, 066			2. 4			9.	5. 2			;	3. 8
	4 月末			17, 588			△0. 3			9:	2. 8				4. 2
	5 月末			17, 479			△0.9			9	7. 7			•	1. 5
	6 月末			16, 953			△3. 9			9	6. 7				_
	7月末			17, 909			1. 5			9.	4. 8				1. 5
	8月末			18, 360			4. 1			9	8. 1				_
	9月末			17, 583			△0. 3			9	8. 9				_
	(期 末)														
	2022年10月18日			18, 746			6. 3			9	6. 0				_

[※]騰落率は期首比です。

[※]当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

[※]株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

[※]当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

[※]当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

[※]株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期	首	17,643円
期	末	18,746円 (既払分配金0円(税引前))
騰落	喜 率	+6.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時 に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド 運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

なお、マザーファンドの運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託しています。

上昇要因

●期を通じて米ドルが円に対して上昇したこと

下落要因

●インフレ圧力の高まりを受けて、各国の中央銀行が金融引き締めに動いたこと

投資環境について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

米国中小型株式市場は下落しました。また、為替市場は米ドル高・円安で推移しました。

株式市場

期初は、インフレに対する警戒感やFRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締めを前倒しするとの観測が高まったことなどを受けて、株式市場は下落しました。その後は、ロシアによるウクライナ侵攻や世界的なインフレ圧力の顕在化、各国の中央銀行が金融引き締めに動いたことなどから、株式市場の軟調地合いが続きました。期高官が、利上げ継続によるインフレ抑制への強い姿勢を明確にしたことや、各国の中央銀行が金融引き締めを進める中で景気後され、株式市場は続落しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米 ドル高・円安となりました。

期初は、米国で金融政策が正常化するとの見方が広がったことなどを受けて、米ドル高・円安が進みました。その後も米国のインフレ加速で金融引き締め観測が高まる中、日銀が金融緩和政策を維持したことなどから、円安が進みました。期末にかけても、日米間の金融政策に対する方向性の違いなどから、米ドル高・円安が一段と進行しました。

ポートフォリオについて(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

当ファンド

期間を通じて、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れました。

米国中小型戦略株式マザーファンド

期間を通じて、金融関連の銘柄選択がパフォーマンスにプラス寄与しました。個別銘柄では、新型コロナウイルスによる死亡者数増加懸念が後退したことなどから、生

命再保険会社のリインシュアランス・グループ・オブ・アメリカがプラス寄与しました。またカナダのトロント・ドミニオン銀行による買収発表などを受けて、銀行大手のファースト・ホライゾンがプラス寄与しました。

一方、CEOの退任報道や業績見通しの 引下げなどを受けて、緊急事態時の自動ア ラート配信システムを提供するエバーブ リッジの株価が大幅下落し、マイナス寄与 しました。

ベンチマークとの差異について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

(単位:円、1万口当たり、税引前)

項 目	第5期			
当期分配金	0			
(対基準価額比率)	(0.00%)			
当期の収益	_			
当期の収益以外	_			
翌期繰越分配対象額	8,746			

期間の分配は、複利効果による信託財産の 成長を優先するため、見送りといたしました。 なお、留保益につきましては、運用の基本 方針に基づき運用いたします。

[※]単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

^{※「}対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「米国中小型戦略株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

米国中小型戦略株式マザーファンド

米国株式市場は既に今後数四半期の業績 悪化を織り込んでいると考えています。しかし雇用市場の堅調さに鑑みると、景気後 退のリスクは市場で織り込まれているより も低いとみています。またインフレ率は低 下基調にあることから、FRBの利上げサイクルは終わりに近いと考えています。バリュエーション(投資価値評価)は多くのセクターで圧縮され、より良い投資機会が生じている中、当ファンドでは株価の乱高下を利用して、優良かつバリュエーションが魅力的な企業を組み入れていく方針です。

今後も、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	317円	1.804%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 「期中の平均基準価額は17.599円です。
(投信会社)	(154)	(0.874)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価 販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの
(販売会社)	(155)	(0.880)	管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(9)	(0.049)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.046	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株 式)	(7)	(0.042)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(1)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.001)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.042	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)			保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)			監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	333	1.893	

[※]期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

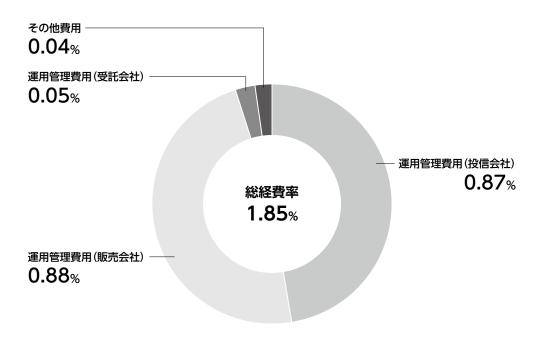
[※]比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

[※]各項目毎に円未満は四捨五入しています。

[※]売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



- ※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- ※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。
- ※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託 手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基 準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.85%です。

■■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設		定	解	ź	的
	数	金	額	数	金	額
	千口		千円	千口		千円
米国中小型戦略株式マザーファンド	36, 191		68, 042	444, 100		859, 727

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

TE	В	当期
項	Ħ	米国中小型戦略株式マザーファンド
	式 売 買 金 額	3, 412, 579千円
(b) 期中の平均組	入 株 式 時 価 総 額	2, 911, 073千円
(c) 売 買 高	比 率 (a)/(b)	1. 17

^{※(}b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年10月18日現在)

親投資信託残高

種	米古	期	首(前期末)	ļ	明		末	
(里	親		数		数	評	価	額
			千口		千口			千円
米国中小型戦略株式	tマザーファンド		1, 744, 385		1, 336, 475		2, 74	46, 858

[※]米国中小型戦略株式マザーファンドの期末の受益権総口数は1,336,475,574口です。

■ 投資信託財産の構成

(2022年10月18日現在)

項		其	iji i			末
		評	価	額	比	率
				千円		%
│ 米国中小型戦略株式マザーファン	ド		2, 746	, 858		92. 5
	他		222	, 793		7. 5
投 資 信 託 財 産 総	額		2, 969	, 651		100. 0

[※]米国中小型戦略株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産(2,927,530千円)の投資信託財産総額(2,948,849千円)に対する比率は99.3%です。

[※]外貨建資産については、(a)は各月末 (ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

[※]利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

[※]外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル=148.88円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年10月18日現在)

	項	目	期	末
(A)	資	産	2, 969, 651,	870円
	コール・	ローン等	21, 468,	040
	米国中小型 ザーファン	戦略株式マ ノド(評価額)	2, 746, 858,	247
	未 収	入 金	201, 325,	583
(B)	負	債	205, 239,	474
	未 払 角	解 約 金	178, 561,	836
	未 払 信	託 報酬	26, 580,	243
	その他を	未払費用	97,	395
(C)	純資産総	額(A-B)	2, 764, 412,	396
	元	本	1, 474, 631,	800
	次期繰走	越 損 益 金	1, 289, 780,	596
(D)	受 益 権	総口数	1, 474, 631,	, 800□
	1万口当たり基準	準価額(C∕D)	18,	746円

※当期における期首元本額1,890,261,419円、期中追加設定元本額63,933,994円、期中一部解約元本額479,563,613円です。 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額 が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定す る額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2021年10月19日 至2022年10月18日)

					N/2	#n
	項		目		当	期
(A)	配	当 等	収	益	Δ	7, 637円
	受	取	利	息		1, 844
	支	払	利	息	Δ	9, 481
(B)	有 価	証券売	. 買損	益		219, 186, 269
	売	買		益		250, 209, 824
	売	買		損	Δ	31, 023, 555
(C)	信	託 報	酬	等	Δ	55, 503, 452
(D)	当期:	損益金(/	4 + B +	-C)		163, 675, 180
(E)	前期	操 越	損益	金	1,	019, 523, 042
(F)	追加	信託差	き 損 益	金		106, 582, 374
	(酉	当等	相当	額)	(73, 060, 617)
	(弄	夏損益	相当	額)	(33, 521, 757)
(G)	合	計([) + E +	-F)	1,	289, 780, 596
	次期	繰 越 損	益金	(G)	1,	289, 780, 596
	追	加信託	差損益	金金		106, 582, 374
	(西	当等	相当	額)	(73, 164, 838)
	(弄	夏損益	相当	額)	(33, 417, 536)
	分	配準備	積立	金	1,	183, 198, 222

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。 ※株式投信の信託報酬等には消费税等相当額が含まれており

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。 ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定

をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。 ※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は15,127,391円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	· -	
	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	16, 597,	138円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	147, 078,	042
(c) 収益調整金	106, 582,	374
(d)分配準備積立金	1, 019, 523,	042
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1, 289, 780,	596
1万口当たり当期分配対象額	8, 746	. 46
(f) 分配金		0
1万口当たり分配金		0

■ 分配金のお知らせ

1下口水长八八四个(投口类)	当	期
カロ当たり分配金(税引削)		0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

第5期(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

信託期間	無期限(設定日:2017年10月23日)
運用方針	 ■主として米国の取引所に上場している中小型株式等*を中心に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ※不動産投資信託(リート)、上場投資信託証券等に投資する場合があります。 ■組入外貨建資産については、原則として対円での為替へッジを行いません。 ■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位 未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

	基準	価 額	株式組入	机次层红缸类	純 資 産
決 算期		期 中騰落率	株式組入比 率	投資信託証券 組入比率	純 資 産総 額
(設 定 日)	円	%	%	%	百万円
2017年10月23日	10, 000	_	_	_	55
1期(2018年10月18日)	11, 289	12. 9	91. 0	7. 7	12, 404
2期(2019年10月18日)	11, 441	1. 3	91.8	6. 6	6, 006
3期(2020年10月19日)	13, 072	14. 3	87. 5	9. 5	3, 599
4期(2021年10月18日)	19, 001	45. 4	96. 0	3. 4	3, 314
5期(2022年10月18日)	20, 553	8. 2	96. 6	_	2, 746

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価 額	株式組入 比 率	投資信託証券 組入 比率	
4 A D		騰落率	株 式 組 入 比 率	投資信託証券 組入 比率	
(期 首)	円	%	%	%	
2021年10月18日	19, 001	_	96. 0	3. 4	
10月末	19, 287	1. 5	94. 5	3. 8	
11月末	19, 232	1. 2	93. 7	4. 3	
12月末	19, 617	3. 2	94. 1	4. 1	
2022年 1 月末	17, 547	△7. 7	93. 7	4. 3	
2 月末	18, 105	△4. 7	94. 7	4. 1	
3月末	19, 615	3. 2	95. 1	3. 8	
4 月末	19, 118	0. 6	93. 5	4. 2	
5 月末	19, 029	0. 1	98. 2	1. 5	
6 月末	18, 482	△2. 7	97. 0	_	
7月末	19, 556	2. 9	95. 0	1. 5	
8月末	20, 081	5. 7	98. 2	_	
9月末	19, 260	1. 4	98. 8	_	
(期 末)					
2022年10月18日	20, 553	8. 2	96. 6	_	

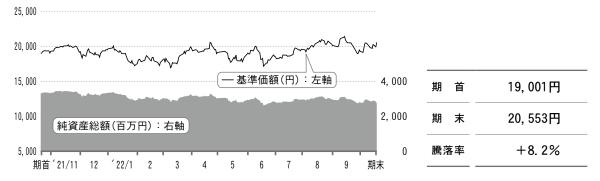
[※]騰落率は期首比です。

[※]株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶基準価額等の推移について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

基準価額等の推移



▶基準価額の主な変動要因(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

当ファンドは、主として米国の取引所に上場している中小型株式等に投資しました。組入外貨 建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

なお、運用指図に関する権限の一部をロックフェラー・アンド・カンパニー・エルエルシーに 委託しています。

上昇要因	・期を通じて米ドルが円に対して上昇したこと

下落要因・インフレ圧力の高まりを受けて、各国の中央銀行が金融引き締めに動いたこと

▶投資環境について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

米国中小型株式市場は下落しました。また、為替市場は米ドル高・円安で推移しました。

株式市場

期初は、インフレに対する警戒感やFRB(米連邦準備制度理事会)が金融引き締めを前倒しするとの観測が高まったことなどを受けて、株式市場は下落しました。その後は、ロシアによるウクライナ侵攻や世界的なインフレ圧力の顕在化、各国の中央銀行が金融引き締めに動いたことなどから、株式市場の軟調地合いが続きました。期末にかけても、パウエル議長などのFRB高官が、利上げ継続によるインフレ抑制への強い姿勢を明確にしたことや、各国の中央銀行が金融引き締めを進める中で景気後退懸念が一段と強まったことなどが嫌気され、株式市場は続落しました。

為替市場

期末の米ドル・円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初は、米国で金融政策が正常化するとの見方が広がったことなどを受けて、米ドル高・円安が進みました。その後も米国のインフレ加速で金融引き締め観測が高まる中、日銀が金融緩和政策を維持したことなどから、円安が進みました。期末にかけても、日米間の金融政策に対する方向性の違いなどから、米ドル高・円安が一段と進行しました。

▶ポートフォリオについて(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

期間を通じて、金融関連の銘柄選択がパフォーマンスにプラス寄与しました。個別銘柄では、新型コロナウイルスによる死亡者数増加懸念が後退したことなどから、生命再保険会社のリインシュアランス・グループ・オブ・アメリカがプラス寄与しました。またカナダのトロント・ドミニオン銀行による買収発表などを受けて、銀行大手のファースト・ホライゾンがプラス寄与しました。

一方、CEOの退任報道や業績見通しの引下げなどを受けて、緊急事態時の自動アラート配信システムを提供するエバーブリッジの株価が大幅下落し、マイナス寄与しました。

▶ベンチマークとの差異について(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

米国株式市場は既に今後数四半期の業績悪化を織り込んでいると考えています。しかし雇用市場の堅調さに鑑みると、景気後退のリスクは市場で織り込まれているよりも低いとみています。またインフレ率は低下基調にあることから、FRBの利上げサイクルは終わりに近いと考えています。バリュエーション(投資価値評価)は多くのセクターで圧縮され、より良い投資機会が生じている中、当ファンドでは株価の乱高下を利用して、優良かつバリュエーションが魅力的な企業を組み入れていく方針です。

今後も、株式市場の動向を注視し、長期の利益成長に注目した銘柄の厳選と、本質的企業価値 に沿った株価の長期トレンドを捉える長期保有という戦略により、中長期的な資産成長を目指し ます。

■ 1万口当たりの費用明細 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

項目	金 額	比 率	項 目 の 概 要					
(a) 売 買 委 託 手 数 料	9円	0. 046%						
(株 式)	(8)	(0.042)	売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料					
(投資信託証券)	(1)	(0.004)	TORREST SATE FINITE STORY TORY TORY TORY					
(b) 有価証券取引税	0	0. 001						
(株 式)	(0)	(0.001)	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金					
(投資信託証券)	(0)	(0.000)						
(c) そ の 他 費 用	7	0. 035	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数					
(保管費用)	(7)	(0. 035)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金 の送回金・資産の移転等に要する費用					
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用					
合 計	16	0. 083						

期中の平均基準価額は19,126円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

(1) 株 式

						買	付			売		付
					株	数	金	額	株	数	金	額
外						百株	千アメリカ	・ドル		百株	千アメリ	リカ・ドル
国	ア	メ	リ	カ		1, 539. 31		10, 789		3, 755. 58		16, 056

[※]金額は受渡し代金。

(2) 投資信託証券

							買		付			売		付	
						П	数	買	付	額	П	数	売	付	額
								千アメ	リカ・	・ドル			千アメ	リカ・	ドル
AI					AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES		3, 831			215		11, 666			748
外					MEDICAL PROPERTIES TRUST INC		_			_		28, 387			534
	ア	メ	リ	カ	ISHARES RUSSELL 2000 ETF		2, 717			546		2, 717			548
国					VANGUARD MID-CAP ETF		2, 380			545		2, 380			549
					VANGUARD SMALL-CAP ETF		2, 648			547		2, 648			551

[※]金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年10月19日から2022年10月18日まで)

項							E	1		当	期
(a)	期	中	の	株	式	売	買	金	額	3, 412, 579千円	
(b)	期	中の	平	均 組	入	株式	時	価 総	額	2, 911, 073千円	
(c)	売	j	<u> </u>	高		比	2	<u> </u>	(b)	1. 17	

^{※(}b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 利害関係人との取引状況等 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2021年10月19日から2022年10月18日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2022年10月18日現在)

(1) 外国株式

	期首(前期末)	期		末	
銘 柄	株 数		評値	五 額	業種等
	株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	27. 3	17. 79	553	82, 383	素材
WEX INC	48. 25	39. 22	549	81, 758	ソフトウェア・サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	14. 19	-	-	-	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	33. 27	22. 98	365	54, 435	│ テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MASIMO CORP	-	29. 47	406	60, 516	ヘルスケア機器・サービス
AXALTA COATING SYSTEMS LTD	-	180. 61	409	61, 038	素材
CARTER'S INC	57. 05	47. 78	348	51, 885	耐久消費財・アパレル
FIRST HORIZON CORP	634. 51	_	_	_	銀行
LITTELFUSE INC	30. 11	22. 88	466	69, 455	│ テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MOLINA HEALTHCARE INC	-	21. 12	744	110, 825	ヘルスケア機器・サービス
HERC HOLDINGS INC	40. 35	_	-	_	資本財
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	68. 13	80. 29	1, 086	161, 815	保険
NORDSON CORP	_	39. 9	861	128, 191	資本財
RESMED INC	13. 28	_	-	_	ヘルスケア機器・サービス
CHEMED CORP	13. 78	11. 63	518	77, 187	ヘルスケア機器・サービス
VARONIS SYSTEMS INC	99. 17	82. 35	215	32, 072	ソフトウェア・サービス
ONEMAIN HOLDINGS INC	76. 25	82. 39	273	40, 772	各種金融
WILLSCOT MOBILE MINI HOLDING	230. 94	195. 17	825	122, 968	資本財
OMNICELL INC	54. 26	44. 37	345	51, 446	ヘルスケア機器・サービス
ARRAY TECHNOLOGIES INC	125. 6	_	-	_	資本財
DARLING INGREDIENTS INC	_	81. 01	623	92, 879	食品・飲料・タバコ

[※]外貨建資産については、(a) は各月末 (ただし、決算日の属する月については決算日) の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b) は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

	期首(前期末)	期		末	
銘 柄		14 #L	評価	五 額	業 種 等
	株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
WYNDHAM HOTELS & RESORTS INC	114. 18	_	_	_	消費者サービス
QUANTA SERVICES INC	84. 49	28. 47	369	54, 970	資本財
MISTER CAR WASH INC	230. 51	_	_	_	消費者サービス
TORRID HOLDINGS INC	247. 92	_	_	_	小売
DECKERS OUTDOOR CORP	_	19. 11	675	100, 522	耐久消費財・アパレル
ABIOMED INC	17. 78	10. 58	272	40, 618	ヘルスケア機器・サービス
RALPH LAUREN CORP	24. 66	41. 84	397	59, 139	耐久消費財・アパレル
IPG PHOTONICS CORP	37. 32	28. 8	249	37, 144	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
STERICYCLE INC	62. 12	_	_	_	商業・専門サービス
TERADYNE INC	63. 8	40. 61	290	43, 235	半導体・半導体製造装置
INSULET CORP	23. 22	12. 52	280	41, 782	ヘルスケア機器・サービス
GLOBE LIFE INC	62. 75	71. 5	791	117, 775	保険
TETRA TECH INC	32. 62	27. 06	350	52, 131	商業・専門サービス
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	36. 26	73. 47	652	97, 109	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COHERENT CORP	84. 51	83. 82	265	39, 583	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COMERICA INC	125. 66	75. 82	558	83, 159	銀行
KOHLS CORP	103. 86	_	_	_	小売
TRIMBLE INC	80. 96	101. 15	551	82, 072	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBERTSONS COS INC - CLASS A	144. 58	_	_	_	食品・生活必需品小売り
BRP GROUP INC-A	125. 12	140. 95	392	58, 505	保険
BRIDGEBIO PHARMA INC	27. 67	_	_	_	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	264. 24	221. 85	273	40, 724	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EVERBRIDGE INC	49. 09	_	_	_	ソフトウェア・サービス
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	_	9. 35	380	56, 655	各種金融
GENTHERM INC	33. 4	_	_	_	自動車・自動車部品
GUARDANT HEALTH INC	33. 5	_	_	_	ヘルスケア機器・サービス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	40. 07	_	_	_	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	83. 64	86. 18	493	73, 480	ヘルスケア機器・サービス
NEW RELIC INC	44. 75	48. 83	272	40, 529	ソフトウェア・サービス
OUTSET MEDICAL INC	76. 49	_	_	_	ヘルスケア機器・サービス
SIMPSON MANUFACTURING CO INC	44. 39	61. 62	491	73, 144	資本財
UTZ BRANDS INC	419. 96	_	_	_	食品・飲料・タバコ
TIMKEN CO	62. 72	92. 06	594	88, 471	
ARCH CAPITAL GROUP LTD	173. 27	131. 13	630	93, 864	保険
小 計 株 数 · 金 額	4, 621. 95	2, 405. 68	17, 828	2, 654, 257	
	48銘柄	37銘柄		〈96. 6%〉	
合 計 株数・金額	4, 621. 95	2, 405. 68	<u> </u>	2, 654, 257	
□ □ □ □ 銘 柄 数〈比 率〉	48銘柄	37銘柄		〈96. 6%〉	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

^{※〈 〉}内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

[※]銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2) 外国投資信託証券

		期首(前期末)	期	期			
銘	柄	口 数	口 数	評値	五 額	組入比率	
		山奴	山女	外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	
(アメリカ)		П		千アメリカ・ドル	千円	%	
AMERICAN C	AMPUS COMMUNITIES	7, 835	_	_	-	_	
MEDICAL PR	OPERTIES TRUST INC	28, 387	_	_	_	_	
小 計	口数・金額	36, 222	_	_	-	_	
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	銘 柄 数 <比 率>	2銘柄	_		⟨−⟩		
合 計	口数・金額	36, 222	_	_	_	_	
	銘 柄 数 <比 率>	2銘柄	_		⟨−⟩		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

(2022年10月18日現在)

15									期		末				
項				目			評	価	額	比	率				
												千円			%
株									式		2, 65	4, 257		90. 0	
⊐	ール	•	п —	ン	等	•	そ	の	他		29	4, 591		10. 0	
投	資	信	託	財	t	産	糸	公	額		2, 94	8, 849		100. 0	

※期末における外貨建資産(2,927,530千円)の投資信託財産総額(2,948,849千円)に対する比率は99.3%です。

^{※&}lt; >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

[※]銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

[※]外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル=148.88円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年10月18日現在)

	項	目		期	末
(A)	資		産	3, 148,	559, 227円
	ᄀᅟᅱ	・ローン	/ 等	91,	066, 513
	株	式(評価	額)	2, 654,	257, 829
	未	収 入	金	402,	851, 409
	未 収	配当	金		383, 476
(B)	負		債	401,	639, 076
	未	払	金	200,	313, 325
	未 払	解 約	金	201,	325, 583
	その・	他未払費	用		168
(C)	純 資 産	総 額(A-	B)	2, 746,	920, 151
	元		本	1, 336,	475, 574
	次期:	繰越損益	金	1, 410,	444, 577
(D)	受 益	権総の口	数	1, 336,	475, 574□
	1万口当た	り基準価額(C/	/D)		20, 553円

- ※当期における期首元本額1,744,385,311円、期中追加設定元本額 36,191,217円、期中一部解約元本額444,100,954円です。
- ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額 が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定す る額(元本の欠損)となります。
- ※期末における元本の内訳は、ロックフェラー米国中小型イノベーターズ・ファンド1,336,475,574円です。
- ※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資 信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に 規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額とな ります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■損益の状況

(自2021年10月19日 至2022年10月18日)

		·—-	•	• •			- , .о,,.од,
	項			目		当	期
(A)	配	当	等	収	益		30, 096, 647円
	受	取	配	当	金		30, 043, 821
	受	取		利	息		63, 072
	支	払		利	息	Δ	10, 246
(B)	有価	i 証 券	売	買損	益		195, 124, 150
	売		買		益	1,	187, 145, 482
	売		買		損	Δ	992, 021, 332
(C)	そ(の他	費	用	等	Δ	1, 079, 890
(D)	当 期	損益:	≙ (A	+ B +	-C)		224, 140, 907
(E)	前其	月 繰	越	損益	金	1,	570, 078, 590
(F)	解	的 差	損	益	金	Δ	415, 626, 356
(G)	追加	信訊	差	損益	金		31, 851, 436
(H)	合	計(D	+ E	+ F +	- G)	1,	410, 444, 577
	次期	繰 越	損	益 金	(H)	1,	410, 444, 577

- ※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定 をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- ※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を 差し引いた差額分をいいます。